

令和２年度海田町総合教育会議

議事録(要旨)

1. 招集年月日 令和２年１２月２２日（火）
2. 招集の場所 織田幹雄スクエア ３０６学習室
3. 開会（開議）令和２年１２月２２日（火）１４時００分宣告
4. 出席者

町長 西田 祐三 教育長 佐々木 智彦

委員 佐々木 正子 委員 米丸 禎宏 委員 大野 恵美子

5. 事務局の職氏名

副町長 櫻 竜俊 教育次長 伊藤 仁士

企画部長 鶴岡 靖三 企画課長 鎌田 浩一

学校教育課長 森山 真文 生涯学習課長 脇本 健二郎

教育指導監 松本 孝司 学校教育課主幹 山光 誠司

学校教育課主幹 小村 孝広 企画課主事 山岡 翔太郎

6. 本日の議事日程

海田町教育大綱案について

7. 議事の内容

１４：００開始

○町長（西田）皆さん、こんにちは。本日は大変お忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。それでは、令和２年度第３回海

田町総合教育会議を開催させていただきます。この総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4の規定に基づき、町長と教育委員会がその相互連携を図り、教育大綱を策定し、海田町の教育の課題や目指すべき姿を共有し、連携して効率的に教育行政を推進するため設置されているものでございます。現在の教育大綱について、今年度で計画期間が終了となります。そのため、今年度の会議では、次の5年間の教育大綱の策定に向けて意見交換をしたいと思います。一番大事なのは、未来を担う子どもたちに具体的な方向性が伝えられるような教育ができるように形を作っていくことだと思っておりますので、率直な意見交換の場となりますことを心から期待をして、私の冒頭のあいさつといたしたいと思います。本日はよろしく願いいたします。では、海田町教育大綱案について事務局から説明をお願いします。

○企画課長（鎌田） 企画課の鎌田と申します。本日はよろしく願いします。

概要について、企画課の方から説明させていただきます。お手元の資料でございますが、「海田町教育大綱（案）」と書いてあります資料の右上に四角囲みで「参考（赤字見え消し）」と記入をさせていただいている資料の方を中心に説明させていただきます、前回お集りいただいて頂戴しました意見を基に修正をかけたところを赤字見え消しでお示ししておりますので、そこを中心に説明させていただきます。なお、本日は御都合により林委員が欠席でございますが、事前に内容につきましては、電話で説明させていただきまして、御了解いただいておりますので、この場で報告させていただきます。それでは、早速でございますけれども、2ページをお願いしま

す。2ページの「3 大綱の構成」のところでございます。前回林委員の方から、児童生徒・町民というのが、教育・生涯学習の対象ではなく、中心・主人公であるという御指摘をいただきまして、それを踏まえて表記の方を変更させていただいたものでございます。続きまして3ページをお願いいたします。こちら赤字見え消しで修正をお示ししております。項目の順番を変えたもの、それから最後の教職員の働き方改革でございますけれども質の高いというのが少しわかりにくいという御指摘もいただきましたので、児童生徒に向き合う時間を確保するということで、表現をさせていただいております。その他字句等の修正をかけさせていただいたものでございます。最後に4ページでございます。4ページの「⑤ 充実した教育環境の整備」の最後のところで福祉部局との連携とさせていただいておりましたが、虐待などの対応につきましては、司法・警察・医療との包括的な連携も必要ではないかという御意見を頂戴いたしまして、今回のような表現にさせていただいております。その他、細かい字句の修正等かけさせていただいたものでございます。併せて、難しい、あまり見慣れない語句、表記について、注釈をとというアドバイスもいただいておりますので、こちらにつきましては、今後公表の準備をしていく中で適宜語句の説明等、加えさせていただこうと思っておりますので、よろしく願いいたします。概要の説明は以上でございます。

○町長（西田）続いて学校教育課の方からお願いします。

○学校教育課長（森山）修正の説明ということで、先ほどありました「4 施策の展開」のところについて、(1)のところが羅列的になっていて、内容の

意味がわかりにくいということで、先ほどの説明で順番を変えたというところがありましたけれども、修正前は「時代の要請に基づく教育を実施するための教職員の資質向上」というのが最初に来ておりました。その部分は、下から２番目の方へ下げさせていただきまして、上３つのところにつきましては、組織的な枠組み又は人材の配置というところで整理をさせていただいております。下２つにつきましては、教職員の質の向上と、教職員の質を向上させるため又は児童生徒に対して教育の質を向上させるための時間の確保ということで整理をさせていただいた部分がございます。それから字句の修正のところで、「通じた」「通した」又は「体験的な活動」「体験活動等」という言葉があつて、わかりにくいという御指摘がありましたので、この度、全て「体験活動」につきましては、「体験活動等」というところで整理をさせていただいたことと、「通じた」「通した」につきましては、「通した」という言葉で整理をさせていただいて、主体的な関わりを持つというところで、言葉としては整理させていただいております。それから最後にありました言葉等で難しいものについては、注釈をというところで、現在考えているものとしましては、「学校運営協議会制度」、町として組織しております「幼保小連携協議会」、それから４ページにございます「学校施設長寿命化計画」の３点につきまして、言葉が専門的な部分がございますので、注釈を付けて今後整理をしていこうと考えております。学校教育課からは以上でございます。

○町長（西田）説明にありましたように前回の意見を整理して見え消しをさせていただいております。今の修正内容について、御意見ございますか。

大綱ですので、具体的なところまではありませんが、ICTの環境という言葉も入ってきておりますので、今後ハードインターフェイスと同時に、人と人との教育ですから、ソフトインターフェイスもしっかり考えていきます。教育委員会と行政で連携を取るようになっておりますので、総合計画の中でも謳っておりますから、教育大綱と連携を取れるように考えております。

○委員（大野）審議をしていただきまして、本当にわかりやすく大切な部分が書かれていて、いいなと思いました。項目としてはよく整理されていてこれでいいと思うのですが、これまでの成果などを踏まえてこういったものが挙げられていると思いますので、5年前から取り組んでみての成果と課題というところをどのように考えているのかというのを教えていただけますか。

○学校教育課長（森山）これまでの取組に対する成果と課題というところで、夢未来ビジョンの目指す児童生徒像のところをこれまでは「夢を持ち、夢を語る」というところをキーワードとして組立てをして参りました。子どもたちに意欲を持たせるというところを主軸としまして、学び方であるとか、それに関わる教育環境等の整備というところをこの5年間でやってきております。今度は志を持って挑戦する、行動に移していくというところが今後5年間の子どもたちの成長していく姿のビジョンとして持っております。意欲から行動、それから成長、そして海田町の教育を通して社会を担っていく人になっていくということの中に入れ込んでいるという状況が、今後見ていくところでございます。子どもたちの求められている姿

と今後世界や社会が求めている姿とのすり合わせなどがこの度の児童生徒像を作ってきているところでございます。

○委員（大野）ありがとうございました。意欲から行動するということとはとても大切だと思います。それに向けてそれを支えるいろいろな環境づくりが進められていると思います。例えば、不登校や外国人の子どもなどいろいろな状況の中で充実してきていると思うのですけれども、そういった取組を進めていく上での大切なことが書かれていて、子どもたちにとって良いと思います。

○町長（西田）行政の方からの立場としては、LGBTや多様性、将来に向けてのSDGsといったところを総合計画に組み込んでおりますので、それとの整合性を取っております。行動が伴わないと教育として何をしていたのかということになりますので、そこに向けて成長といいますか、前に転がっていると、もっともっと前へ前へ転がっていく、これが時代を繋ぐのではないかと感じておりますので、うちの方との連携は取らせていただいております。教育長の方から何かありますか。

○教育長（佐々木）夢と志を持ちというところで、前回申し上げたように自己肯定感を高めていくことが大事なことで、一つ一つの取組は全部それに繋がるのではないかと思います。うちの教育環境も変わってきていますから、それを整備していくのはもちろんですが、一つ一つの取組が一人一人の自己肯定感を高めて、将来変化の多い中を乗り越えていけるような自力のある子どもたちを育てるところが大切だと思いますので、それを目指していきたいと思います。

○町長（西田）教育委員会と行政で連携が取って進めていくことが、この教育大綱のポイントとなりますので、海田町の教育がよい方向に進むようにしっかり連携を取って進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。本日の議題は以上となりますが、その他、何かございますか。他にないようでございますので、海田町が前へ前へしっかり進むように皆様に今後とも御協力をよろしくお願いして、本日の会議を終了いたしたいと思います。本日は、ありがとうございました。